

今月の  
いいね!

## イセエビ類の最大種 ーニシキエビー



駿河湾で採集されたニシキエビ

【名前】

ニシキエビ（十脚目イセエビ科）

【すむ場所】

神奈川県以南。サンゴ礁や岩礁などにすむ。

【大きさ】

大きくなると 50cm を超える。  
イセエビの仲間では最大の種。

【当館で見られる場所】

きらきら★ラグーン

【特ちょう】

歩脚（歩くためのあし）の黄色と黒のしまもようが特ちょう。他のイセエビの仲間と同じく食用になり、殻は観賞用にもなる。

【担当学芸員から一言】

写真の個体は、当館近くの海で漁師さんが採集し、寄贈していただいた個体です。体の大きさはまだ 15cm ほどですが、長い触角がとても立派です。ご来館の際はぜひご覧ください。（S.A）

Q&A

## 疑問にお答えします：水族館の水パート 2

Q. 水族館の水はどうやってキレイにするの？

水族館の飼育水槽の中で生き物はエサも食べますし、フンもします。そうして飼育水は少しずつ汚れていきます。水が汚れると飼育に問題がでるだけでなく、病気にかかりやすくなってしまいます。水族館の飼育水は「ろ過槽」という水槽とは別の設備でキレイにします。マットや砂などのろ材に水を通してゴミや汚れを取り除きます。また、ろ材に付いている細菌たちが、有害な物質を生き物にとって影響が少ないものに分解してくれます。そうして、キレイになった飼育水を再び使用しています。（S.T）



大きな海洋水槽のろ過槽

## 5年ぶりのアカウミガメ



地上に出てきたアカウミガメの子供



放流したアカウミガメの子供

みなさん、ウミガメと聞くとどんな印象をお持ちですか？南の生き物で、あまり身近な生き物ではないと感じる方もいるかもしれませんが。でも実は、ウミガメの仲間の中でもアカウミガメは、静岡市周辺にも産卵に来ます。しかし、産卵に来たとしてもダンプトラックの通り道や、人通りが多い場所だと踏まれてしまう可能性もあります。また産卵場所の近くに街灯などの光があると、ふ化して地上に出てきた子亀の方向感覚が狂い、海に向かうことができなくなります。そのため、ウミガメが安心して産卵できる場所は減少しており、当館ではウミガメの保護活動として産卵状況の確認を行い、不適切な場所に産卵されていた場合には卵の保護を行っています。

今年6月末、静岡市で5年ぶりにアカウミガメの産卵が確認されました。ただ、産卵場所が波打ち際で卵が流されてしまう可能性が高かったため、当館で保護することになりました。ウミガメの卵は非常にデリケートで、産み出された卵は上下を変えたりショックを与えてしまったりすると、ふ化しない場合もあります。そのため、卵を移動するときは細心の注意を払いながら当館に移動しました。その後、温度管理しながらふ化するまで保護しました。約50日後に卵はふ化し、地上に出てきた子亀はすぐに産卵場所近くで放流しました。子亀たちは元気に大海原へと泳ぎ出していきましたが、大人になるには20年くらいかかります。無事に育って再び静岡の海岸で産卵してくれることを祈っています。(I.Y)

## 博物館の宝物

当館には、様々な採集ルートを通じて、日々いろいろな生き物がやってきます。学芸員はこれらを大切に飼育し、健康な状態で皆さんにお見せる努力を常にしています。しかし、残念ながら採集時のケガなどが原因で、死んでしまうことがあるのも事実です。この死んでしまった生き物は、その後どうなると思いますか？

答えの1つが、標本にして保存することです。当館では目の前に広がる駿河湾にすむ生き物の標本を収集し、実物記録を作る活動を続けています。身近にどんな生き物がいるのかを知ることは、人が自然と共存していく上での第一歩となる重要な取り組みです。また、標本を調べることで私たちはより深く自然の事を学べます。例えば、形態や遺伝子の特ちょうが分かれば、種の多様性、進化のルーツ、行動や生態などを推定できます。博物館にとっての標本とは未知なる自然の姿を秘めた貴重な財産であり、その“秘密”を専門的な知識や技術を使って“聞き出す”ことが学芸員の仕事の1つなのです。とは言え、標本がもつ情報はあまりにぼう大なため、多くの博物館では外部の研究者に対しても標本の利用を進め、時に協力し、時に競い合いながら自然科学の進展に努めています。当館でも今年度から、サイエンスミュージアムネット（国立科学博物館が運営するオンラインデータベース）で一部の所蔵標本の情報公開を始めました。これをきっかけに、今後はまだ公開できていない情報を追加しつつ、所蔵標本の活用の場をさらに広げていきたいと考えています。(S.T)



バショウカジキ幼魚の標本



収蔵庫に並ぶ標本

※生物の状況により展示を急遽中止する場合があります。予めご了承ください。